

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報
 1-1. 申請団体

団体名	筑後市	代表者名	西田 正治
担当者部署	総務部企画調整課	連絡先電話番号	0942-53-4116
担当者役職	DX推進担当係長	担当者氏名	村上 貴士
住所	833-0031 福岡県筑後市大字山ノ井898番地		

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望
 支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	高橋 邦夫
評価	よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	昨年度、幹部職員に対するDXにかかる認識共有・機運醸成を目的とした研修を実施いただいたが、今年度は係長職にある者(約80名)に対する研修を開催頂くこととしました。職責が異なることから講演の内容も変えてお話し頂くこと提案頂き、係長職の次には管理職員への研修の開催についてもご提案頂きました。また、DX人材育成計画についてもご質問させて頂き、DX部門だけで策定しないこと、先行団体の情報提供を頂きました。
アドバイザーへの要望事項	特になし

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日(応募依頼より)	支援内容(応募依頼より)	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和4年5月12日	支援・助言	有	令和4年5月12日	不明
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)
	令和4年5月12日	支援・助言	16時00分	17時00分	0
				活動時間(分)	60

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可	https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/
------	--------------------------------------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】 職員	人数 3人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果	事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい) 職員へのDXにかかる認識共有・機運醸成を目的とした研修の開催 自治体DX推進計画・人材育成計画の策定	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	DX推進のため職員の認識共有・機運醸成がなされ、DXが全庁的な取り組みとして定着すること。当市版の自治体DX推進計画を策定し、庁内での承認と外部への公開を行うこと。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	研修内容についての協議、当日のスケジュール確認 DX推進計画、人材育成計画に関する意見交換	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	5/19-20で開催予定の職員研修について講演のテーマ、内容を決定した(後日講演資料も受領した)。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	管理職への研修については後日調整の予定。	

アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。） アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 講演後にアンケートを実施予定	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	DX推進のため職員の認識共有・機運醸成がなされ、DXが全庁的な取り組みとして定着すること。 当市版の自治体DX推進計画を策定し、庁内での承認と外部への公開を行うこと。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

